

国土交通省住宅建築技術国際展開支援事業
「フィリピンにおける安全なブロック造技術の普及」活動報告会のご案内

開発途上国では、コンクリートブロックが、戸建て等の小規模住宅やビルの間仕切壁等の非構造壁として広く使われている。これらは、地震や台風、高潮などの自然災害に極めて脆弱で、多くの犠牲者を出す原因となっている。

一方、日本では、第2次世界大戦後、廉価な耐火性の構造として補強コンクリートブロック造を政策的に推奨し、技術開発、公共住宅への積極的な活用を行った経緯があり、豊富な技術・経験の蓄積を有している。それらは、地震や台風などの災害にも強いことが実証されている。2011年東日本大震災においても、地震動や津波に対して鉄筋コンクリート造に匹敵するような強靱性が実証されている。

こうした日本の優れた蓄積を海外で活用することが期待されることから、2018年度に一般社団法人北海道建築技術協会は、国交省の支援を得て、フィリピンを対象に日本の補強コンクリートブロック造技術の広報普及活動と現地の実情調査を行った。本報告会は、その概要を報告するものである。

1. 日時 2019年3月8日(金)16:00～17:30
2. 会場 お茶の水ホテルジュラク 白鳥の間
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-9 TEL:03-3251-7222 FAX:03-3251-7447
3. 主催者等 主催:一般社団法人 北海道建築技術協会
共催:一般社団法人 全国建築コンクリートブロック工業会
後援:一般社団法人 日本建築学会 CIB 委員会地震防災小委員会
4. 次第
 - ① 開会挨拶 一般社団法人 北海道建築技術協会
一般社団法人 全国建築コンクリートブロック工業会
 - ② プロジェクトの背景、目的、概要 檜府龍雄
 - ③ 日本のブロック造技術概観と災害時の強靱性 石山祐二
 - ④ フィリピンにおける活動の概要 青野洋之
 - ⑤ フィリピン側の主要カウンターパートの概要 今井弘
 - ⑥ フィリピンにおけるブロックの製造と施工の実態 米澤稔
 - ⑦ 閉会 一般社団法人 北海道建築技術協会
5. 参加料:無料
6. 参加申し込み(事前申し込み制。先着順。定員40名) <http://hobea.or.jp/>
ご参加いただける方は、上記の一般社団法人 北海道建築技術協会ウェブサイトからお申し込みください。
問い合わせ先:一般社団法人 北海道建築技術協会 TEL (011)251-2794 メール: t.yoshino@hobea.or.jp